

開催日

令和3年5月3日(月・祝)

14時開演(13時15分開場)

会場

川崎市麻生市民館大ホール

(小田急線新百合ヶ丘駅 北口徒歩3分)

人間国宝の競演

友枝昭世と山本東次郎の至芸

解説
馬場あき子

狂言
萩大名 山本東次郎

能
清経 友枝 昭世

アフタートーク
馬場あき子、山本東次郎、友枝昭世



能楽師友枝昭世 狂言師山本東次郎

狂言「萩大名」山本東次郎 撮影：吉越 研

チケットご購入のご案内 3月1日(月)より発売!

※発売日を延期する可能性があります。最新の発売情報はアルテリッカしんゆりHPでご確認ください。
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

■料金【全席指定】SS席6,000円 S席5,000円 U25割(S席のみ)2,500円 (未就学児を除く25歳以下の方。入場時に年齢がわかるものをご提示ください。)

〈インターネット〉アルテリッカ 検索

アルテリッカしんゆりチケットセンター(24時間対応)
<https://www.artericca-shinyuri.com/>

〈電話予約〉

アルテリッカしんゆりチケットセンター
(10:00~17:00/3/1から平日のみ、4/1からは毎日営業)

TEL.044-955-3100

〈窓口販売〉(A、B、C、D、E/地図参照)

- A 川崎市アートセンター (9:00~19:30/毎月2月曜を除く)
- B 新百合トウェンティワンホール (10:00~17:00)
- C 昭和音楽大学南校舎 (10:00~18:00/12:00~13:00及び3.12[金]、土・日・祝を除く)
- D 昭和音楽大学北校舎 (10:00~16:00、12:00~13:00及び土・日・祝を除く)
- E マイタウンチケットセンター(新百合ヶ丘マブレ「写真工房 彩」内)
(平日9:00~19:00 土・日・祝10:00~19:00 不定休)

主催：公益財団法人川崎市文化財団
共催：川崎・しんゆり芸術祭2021実行委員会
川崎市
川崎市教育委員会
後援：「音楽のまち・かわさき」推進協議会
NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり



お問合せ ▶ 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2021実行委員会事務局 TEL.044-952-5024 FAX.044-955-3212

解説 馬場あき子

狂言 萩大名

シテ大名 山本東次郎

アド 太郎若者 山本 則秀
アド 殿主 山本 則俊

休憩(20分)

ツレ 清経の妻 内田 成信
シテ 平清経 友枝 昭世

能 清経

ワキ 淡津三郎 宝生 欣哉
大鼓 大倉慶乃助
小鼓 森澤 勇司

笛 藤田 貴寛

後見 中村 邦生 佐藤 寛泰 金子敬一郎
友枝 雄人 大島 輝久 長島 茂
地謡 友枝 真也 香川 靖嗣
谷 友矩 狩野 了一

アフタートーク 馬場あき子、山本東次郎、友枝昭世

狂言 萩大名(はぎだいみょう)

長い在京で鬱屈した大名は、気分転換に太郎冠者の案内で、ある庭園に萩の花を見に出かけます。庭主が客に和歌を詠むことを所望するのが常と聞いて嫌がる大名に、あらかじめ太郎冠者が聞き覚えのある一首を教えておこうとしますが、大名は覚えられません。しかたなく太郎冠者はこっそりと当てふりで教えることにします。いざ庭園に着くなり、大名は庭の景色を褒めるにも失言を重ねてしまいますが、太郎冠者の機転で無事に乗り越えます。苦勞して和歌を思い出させ、役目の済んだ太郎冠者は立ち去ってしまい、一人残された大名は……。

能 清経(きよつね)

都落ちした平清経の家臣淡津三郎(ワキ)が、筑前国柳が浦で入水した清経の形見の黒髪を持つて都に住む清経の妻(ツレ)の元を訪ねます。清経入水の顛末を聞いた妻は、自分を残して自殺するとはあんまりだと嘆き悲しみます。遺髪を見るに忍びず涙ながらにまどろんでいると、夢のなかに清経の霊(シテ)が現れて妻に呼びかけます。妻が再び生きて姿を現さなかった夫に恨み言を言うのと、清経は敗戦の後に望みを失って入水するに至った心境を語り妻を納得させようとし、やがて清経は修羅道には堕ちたが、入水の際に唱えた念仏の功德によって成仏できたと告げて消えてゆきます。

プロフィール

友枝 昭世 (ともえだ あきよ) ●能楽師 喜多流 シテ方



- 1940年3月24日生まれ。肥後熊本・加藤家・細川家のお抱え能役者の本座・友枝家に友枝喜久夫の長男として、東京に生まれる
- 1946年/能楽シテ方喜多流十五世宗家喜多氏に師事
- 1978年/第28回芸術選奨文部大臣新人賞受賞
- 1994年/第16回鶴世寿夫記念法政大学能楽賞受賞
- 1995年/第45回芸術選奨文部大臣賞受賞
- 1996年/「友枝会」(江戸幕府崩壊後、曾祖父友枝三郎のもと熊本にて発足)を父喜久夫没後継承
- 2000年/春の紫綬褒章受章
- 2003年/日本芸術院賞受賞
- 2004年/伝統文化ポラ賞大賞受賞
- 2008年/重要無形文化財各個指定(人間国宝)認定
- 2011年/日本芸術院会員に就任
- 2020年/旭日中綬章受章
- 喜多流宗家預り

山本東次郎 (やまもと とうじろう) ●能楽師 大蔵流 狂言方



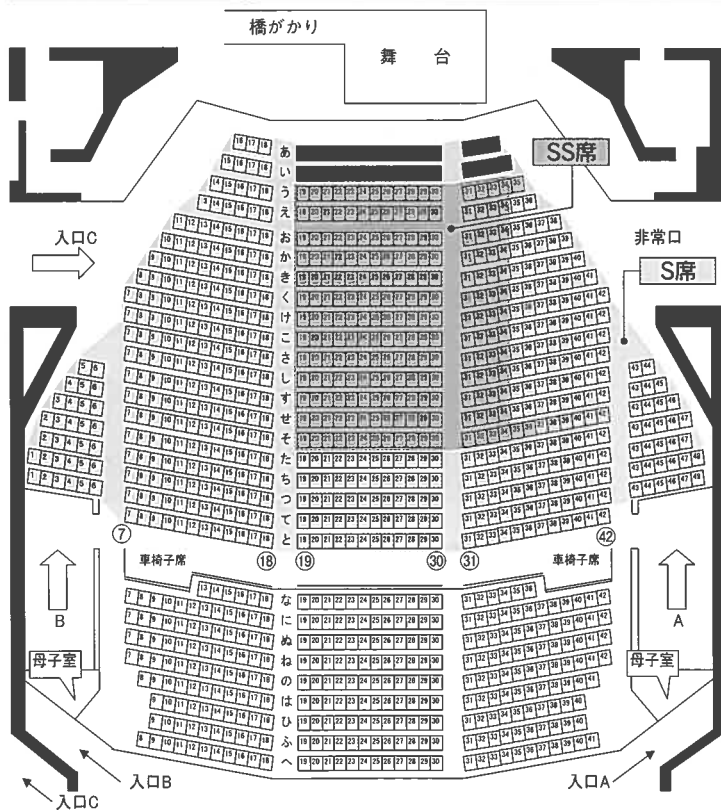
- 1937年5月5日生まれ。山本東次郎家四世。三世東次郎の長男。山本会を主宰。
- 1964年/芸術祭奨励賞受賞
- 1992年/芸術選奨文部大臣賞受賞
- 1994年/第16回鶴世寿夫記念法政大学能楽賞受賞
- 1998年/紫綬褒章受章
- 2001年/エグモン・モバイル音楽賞(邦楽部門)受賞
- 2007年/日本芸術院賞受賞
- 2012年/重要無形文化財各個指定(人間国宝)認定
- 2017年/日本芸術院会員に就任
- 一般財団法人杉並能楽堂理事長
- 著書 「狂言のすすめ」、「狂言のことだま」、「山本東次郎家 狂言の面」(玉川大学出版部)、「狂言 山本東次郎」(共著)(新人物往来社)、「中高生のための狂言入門」(共著)(平凡社)

馬場 あき子 (ばば あきこ) ●歌人



日本を代表する歌人、文芸評論家。短歌結社「かりん」主宰。古典や能に対する造詣も深く、喜多美入門。新作能の制作も行い、「影嬢」(国立能楽堂委嘱)は大好評を博した。文化功労者、日本芸術院会員、朝日歌壇選者ほか。「馬場あき子全集」全13巻ほか歌集や著書多数。川崎市在住。

川崎市麻生市民館 ホール座席表



詳しくは [川崎市麻生市民館座席表](#)

検索

【新型コロナウイルス感染拡大防止のためご協力をお願いします】

- ご来場の際は、マスクの常時着用をお願いします。
 - 入場時の手指の消毒と非接触式検温にご協力ください。(37.5度以上の発熱がある場合は入場をお断りさせていただきます)
 - 本公演が感染経路となった可能性が生じた場合には、保健所等関係機関にお客様の情報を開示することがあります。個人情報の取扱いについては、川崎市文化財団で定めた個人情報保護方針に基づき、適切に取り扱うことといたします。
 - 販売座席については2月下旬を目途に決定いたしますが、状況を見てチケットの販売数を調整する場合がございます。
 - 新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、日時・内容・出演者等を変更する可能性があります。
- 最新の情報は川崎市文化財団ホームページでご確認ください。<https://www.kbz.or.jp/event/>